市長雑感

(62)

秋葉山――新津市は、すばらしい自然そのままの憩の地を持っている。雄大で、しかもふるさととしての味わいを提供してくれる丘陵地一帯である。

私は、かってこの地には、小さいころのいろんな思慕の念が深い。老松が間断なく生い繁り、木々の緑が四季それぞれにいろどりをそえ、桜林に腰をおろしておにぎりをパクつく、そのおにぎりのうまいこと、ワラビを採り、キノコも採った。緑の谷間にサワガニを見つけては、我先にと駆け回ったものである。

こうした感懐が、最近の急速な都市開発の波で、ここ秋葉山一帯にも気の毒なほどおしよせてきていると思えてならない。宅造が進められ、樹木の伐採に見られる光景は、〝日本列島せまし〟と思わざるを得ない。昔を思い起こさせる美しい自然が、姿を消しつつあると…。

私は、市長就任当初から、

さわやかな秋風のように…

市の施設は、どのように利用されているのでしょう――市役所のしごとを、あなたから確かめてもらうため、市では次の要領で「施設めぐりと市長懇談会」を開きます。

今回の施設めぐりは、新しく給食センターと、県園芸試験場も見学日程に組んでいます。また、給食センターでは中食どきに参加者のみなさんから、実費をいただいて給食を試食してもらうことも計画しています。お友だちを誘い合わせて、ぜひご参加ください。

なお、参加応募の多い場合には、後日、日を決めて行います。

♥とき…十月十七日(金)午前九時三十分から午後二時五十分まで

♥見るところ…廃棄物処理センター、浄水場、給食センター、県園芸試験場

♥募集人員…二十名

♥経費…百五十円(中食代として)

♥申込み…十月十四日(火)までに、郵便ハガキまたは電話で市役所企画室(本町二―二―一)あてお申込みください。

♥その他…参加者は午前九時二十分まで市役所正面玄関前へお集まりください。

くりを例にとると、行政機能の優先、効率第一、車の走りやすい道路、そして人口公園等がそれである。またその魅力も、人口や車の保有台数、工業等の出荷額といった単なる〝評価〟からではあるまいか。確かに発展を考えた都市

園芸試験場をみて

給食も試食して…

10月17日に施設めぐりと市長懇談会

ふるってご参加ください

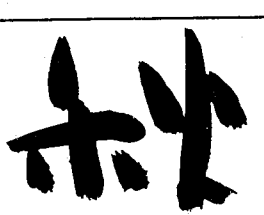
要件に相違ない。しかし、市民生活に自然を吸収できる魅力を盛り込むことこそ〝人間らしさ〟がある市民生活に欠かせないまちづくりの要素だと思う。さわやかな秋風のように……

一昨年来、市では秋葉山一帯の開発計画を進め、今年度には、さらにその計画を一部手直しして、新しく大規模な秋葉公園の整備構想をたてた。広報を通じて、その概要をお知らせしたと思うが、自然のある新津のもつ魅力をそのまま最大限に生かし、緑と太陽を豊かに市民生活へ迎え入れることにある。遊歩道をいっぱいにめぐらし、芸術の森や野鳥園、キャンプ場といった休養と健全な一大レクリエーション地である。

この構想が予定どおり運んでも、十年、二十年という多くの歳月と、ぼう大な費用を投じなければならないと思うが、国や県にこの事業の認可と援助を精力的にお願いして、市民のみなさんと共に力を合わせて、ぜひ実現させたいと思っている。小さなまちでも「人間らしさ」と「ふるさと」があるまち、そんな新津を私はいつも考えている。

志田保

お買物、ご用命は市内で



コーヒーのうまい時は
ケーキのおいしい時です。

CAKE & COFFEE
にいつ
サカヤ

市文化財指定 第一号に〝煮坪〟

市教育委員会では、このほど、文化財調査審議会の答申にもとづき、市文化財の第一号に「煮坪(につぼ)」=草水町三=を指定しました。

煮坪は、現在柄目木にお住いの真柄慎平さんの先祖にあたる真柄仁兵衛さんという人が、初めて新津油田を開いたときの開基坪(かいきつぼ)(第一抗井)の跡だといわれています。このときが慶長十三年ころといいますから、桃山時代から江戸時代にかけての戦国時代、今からおよそ三百七十年ほど前のことです。

なお、文化財調査審議会は次の三つの文化財を指定するよう答申したものです。

♡煮坪(史跡)…草水町三
♡幸清水(史跡)…秋葉一
♡夕照の松(天然記念物)……蒲ケ沢

新津油田の発祥の地「煮坪」

資料収集にご協力を

図書館では、いま、先祖が残してくれた市内の遺産をまとめる文化財台帳をつくっています。

市内には、祖先の活動や業績を伝える建造物や民俗資料など、埋もれた遺産をはじめ自然をそのまま残してくれた景観などをたくさんみることができますが、これらを新しく見直して大切に保護し、その活用をはかっていこうとのねらいです。

しかし、ひと口に文化財といっても、いろいろな事情が重なって、資料の収集、所在確認などのしごとは、大変むずかしいものとされています。できるだけ多くの文化財を見い出して保存、活用するためには、市民のみなさんからの援助、協力が必要です。

みなさんがたの中で、文化財の保護、保存資料についておこころあたりのかたがありましたら、ぜひ図書館(☎二―〇〇九七)あてお聞かせください。

遺跡所在地開発のさいは図書館へ連絡を

城跡など市内の遺跡二十四か所が、県の遺跡地図に登録されています。(左上の表を見てください)―このため、これらの場所を開発したり現状を変更するようなときには、文化財保護法や県条例によって、事前に連絡をとる必要があります。該当所在地の開発などの場合には、一度図書館へご照会ください。

なお、このほかにも遺跡をお知りのかた、発見されたかたは、ぜひ照会先へご一報ください。

市内の遺跡所在地

遺跡名・称	所在地
寺嶋	七日町字沖ノ羽
長崎城	満願寺字稲場
結(県営用水)	結
川根	川根字上三尺
小戸下組	小戸下組字浄楽
下梅ノ木	小屋場字五反田
曾根	小屋場字柳綿
新津城	山谷町1丁目
七本松窯跡群	田家字滝谷
山崎	程島字山崎
原	程島字原
大坪	東島字大坪
平林	東島字平林
居平	小口字居平
平	小口字居平
東島城	東島字城ケ平
古津駅前	朝日字塩辛
舟戸	古津字舟戸
高矢	古津字高矢
埋葬地	古津
八幡山城	古津字八幡城
鳥撃場	古津字鳥撃場
居村	金津字居村
古津	古津字高矢

10月25日(土)・10月26日(日) 第2回新津市芸能祭参加団体出演順序

10月25日(土) 14:00~18:00	
1. 新津一小 トランペット教室	14.00~14.20
2. 四つ葉のクローバー	14.20~14.40
3. 新津五中合唱部	14.40~15.00
4. 金塚バイオリン教室	15.00~15.20
5. 高野広子バレエ団	15.20~15.40
6. 新津五中吹奏楽部	15.40~16.00

10月25日(土) 19:00~21:00	
1. リズム・エコーズ	19.00~19.20
2. セーラー	19.20~19.40
3. 新津市民合唱団	19.40~20.00
4. 松坂踊り会	20.00~20.20
5. 劇団にいつ会	20.20~21.00

10月26日(日) 9:50~11:30	
1. 新津少年少女合唱団	9.50~10.10
2. エンゼル舞踊学園	10.10~10.30
3. 聖 太 会	10.30~10.50
4. 新津一中合唱部	10.50~11.10
5. 新津一中 ブラスバンド部	11.10~11.30

10月26日(日) 13:30~18:30	
1. 満願寺じく舞保存会	13.30~13.50
2. 結民踊の会 (1)	13.50~14.00
3. 新金沢町民踊部 (1)	14.00~14.10
4. ろうかい節保存会	14.10~14.30
5. 小合民踊協会 (1)	14.30~14.40
6. 新津民踊部 (1)	14.40~14.50
7. 結善句保存会	14.50~15.10
8. 田家茶の花会	15.10~15.30
9. 結民踊の会 (2)	15.30~15.40
10. 新金沢町民踊部 (2)	15.40~15.50
11. 小合民踊協会 (2)	15.50~16.00
12. 新津民踊部 (2)	16.00~16.10
13. 新津松坂協会	16.10~16.30

25・26日に芸能祭

――今年の参加は26団体――
観賞は自由、奮ってお出かけを

新津市芸能発表会が、今年から「芸能祭」と名前を変え日程も二日間にわたって市民会館で開かれます。

今年は、十月二十五日・二十六日(土・日曜日)の両日で、初参加は〝劇団にいつ会〟など七団体。全部で二十六の団体が参加して盛大にくりひろげられます。

当日は、だれでも自由に観賞できます。ふるってお出かけください。なお、プログラムは、左のように決まりました。

お買物、ご用命は市内で

果実・贈答品
駅前 八百勘
TEL (3)1361

触れてごらん青い風に
資生堂アクエア
本町2丁目 マツヤ TEL (2)0418
第四銀行が向い。北越銀行がとなり